

「古民家再生とまちづくり」

— 点から面へ —

講演日時：2020年7月25日（土）／14:00～16:00（開場13:30～）

会場：西郷地区公民館／入場料無料・要予約（定員50名）

新型コロナ感染拡大予防のため、定員制・予約制とさせていただきます。

申し込み・問合せは電話 0858-85-0445（平日8時30分～17時、西郷地区公民館）へ。

なお、後日、講演をオンラインにて配信します。

※ 新型コロナ感染状況の変化に伴い、開催および開催方法について変更する場合があります。

※ 当日はマスク着用、手指消毒、検温等の新型コロナ感染予防対策にご協力いただけます。



2020年11月～21年1月の間、西郷地区北村部落内の蔵において
「西郷工芸の郷」の作家たちのギャラリーの試験的運用を計画しておりましたが
昨今の状況を鑑み、延期しております。詳細が決まり次第、告知させて頂きます。



倉敷建築工房
(有) 楠村徹設計室
楠村 徹
Naramura Toru

1947 倉敷市に生まれる
1972 広島工業大学卒業
1981 倉敷建築工房・楠村徹設計室設立、現在に至る
1987 古民家再生工房設立
1999 「古民家再生術」出版
1997 東京銀座・松屋、
スウェーデン王立藝術アカデミーにて展覧会
1999 日本建築学会賞銘賞受賞
2001 福武文化振興財團文化賞・大賞受賞
日本建築家協会・環境建築賞・大賞受賞
2008 「倉敷からの発信」出版
2009 倉敷中心市街地活性化タウンマネジャーに就任
2013 中国建築学会・文化賞受賞
2014 中国建築家協会・中国建築文化賞受賞
2017 古民家再生工房30周年記念展開催
その他
広島大学客員教授ほか、倉敷ロータリークラブ、
倉敷民芸館理事、倉敷考古館評議委員
講演会、見学会、展覧会、TV・ラジオ番組、
建築雑誌等掲載多数
ヴァナキュラー建築を求めて40ヶ国訪問

いなば西郷工芸の郷 ミニフォーラム Vol.5

30数年前に全国に先駆けて「古民家の再生」を地方で立ち上げました。中央からスタンスを置き、地域の建築文化に学び、地域ならではの建築を目指してのことでした。時代が移り変わり、今では「再生」が当たり前の世となりました。建築家としての研鑽を積みつつ、最終的に生まれ故郷の歴史・文化の残る倉敷にフィールドを定め、市や商工会議所からの要請もあり、倉敷の活性化のタウンマネジャーとして拘わってきました。人々、個人で「点からのまちづくり」を標榜し、古民家の再生で学んだ蓄積を、故郷のまちに着地させるべく「点から線へ、線から面へ」と拓げてきました。結果としてその実績は残せたと自負していますが、これからの時代の行く末はわかりません。今では過疎地の活性化などにも関わっていますが、その土地毎の状況があり、独自の持続可能なサイクルを創ることが必要とされています。「西郷・工芸の郷」の構想においても、この地独自の魅力を再発見し自立した仕組みを作り、外からの来訪者も含め持続的な仕組みを創れればと思います。私の経験が役に立つかどうかわかりませんが、何かの参考にでもなれば幸いです。

楠村 徹

会場 西郷地区公民館

〒680-1225 島取市河原町牛戸 15-1

※旧西郷地区公民館とは異なります。ご注意下さい。



<鳥取方面より車でお越しの場合>

西郷小学校グラウンド臨時駐車場をご利用ください。

<鳥取駅よりバスでお越しの場合>

鳥取駅より日の丸バス南部幹線行き乗車→

「河原口」にて西郷線乗り換え→「中井農協前」下車

→中井農協前より西郷地区公民館まで徒歩約3分です。



INFORMATION

一般社団法人 西郷工芸の郷あまんじやく

（西郷地区公民館内）

TEL: 0858-85-0445 / FAX: 0858-85-0591

MAIL: icc-saigo@it.city.tottori.tottori.jp

いなば西郷むらづくり協議会

■主催：一般社団法人西郷工芸の郷あまんじやく

■共催：いなば西郷むらづくり協議会／鳥取県

■後援：鳥取市／鳥取商工会議所／鳥取市南商工会

● 合和2年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業

● 合和2年度鳥取県工芸・アート工推進事業

いなば西郷

工芸の郷

315kougei

<https://315amanjakuhp.wixsite.com/315amanjaku>

mail: 315amanjaku@gmail.com